

鶴見半島及び大島地域の暖地植物

鶴見半島及び大島地域は、豊後水道域の南に突出した半島で、その先端部は、県土の最も東端になります。地質は古い海洋性の堆積物で、海岸にはその岩場が露出しています。豊後水道に流入する黒潮の影響で、年平均気温は17℃近くになり、海水温度は冬でも18℃と高く暖かです。雨量は2,000ミリと少なめで乾燥がちですが、人里や砂浜、海岸がけ地や里山には、およそ750種類のシダ植物、種子植物が生育しています。一帯には乾燥に強いウバメガシ林が繁茂し、多くの暖地植物を産します。その幾つかを挙げてみましょう。

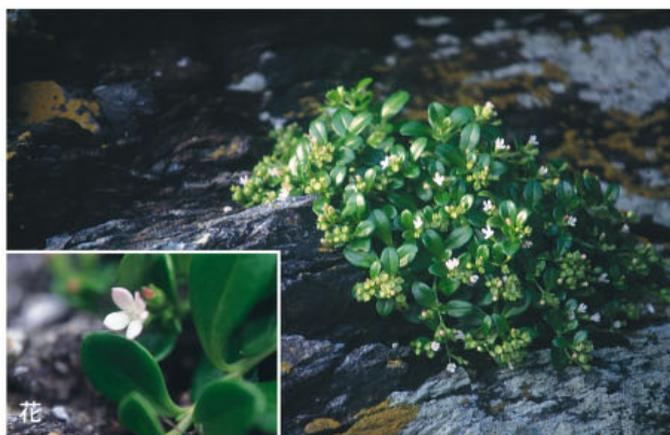


元ノ間海峡（鶴見半島と大島との海峡）
黒潮（暖流）の分流が流れ込んで暖かく、多くの暖地植物が栄えています。



ハマホラシノブ（シダ植物） [がけ地]

県内分布：豊後水道
分布域：本州～琉球－台湾、中国、マリアナ諸島、フィリピン



ソナレムグラ（アカネ科） [岩場]

県内分布：豊後水道域
分布域：本州～琉球－朝鮮、台湾、中国



ルリハコベ（サクラソウ科） [空き地]

県内分布：豊後水道域、姫島・国東海岸
分布域：本州～琉球－台湾から全世界の温帯、熱帯



ハマクワガタ（ゴマノハグサ科） [空き地]

県内分布：豊後水道域
分布域：本州～琉球－中国、東南アジア、インド、アフリカ



アシズリノジギク (キク科) [がけ地]

県内分布：豊後水道域、姫島・国東海岸
分布域：四国、九州の海岸



ナタオレノキ (モクセイ科) [林内]

県内分布：豊後水道域
分布域：本州～琉球－朝鮮(南部)、台湾



ヤナギイチゴ (イラクサ科) [林縁]

県内分布：豊後水道域
分布域：本州～琉球－台湾、中国



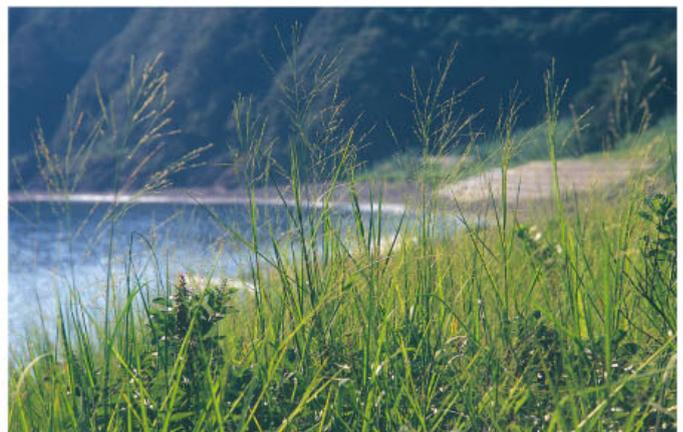
ハチジョウキブシ (キブシ科) [海岸林縁]

県内分布：豊後水道域
分布域：本州～九州(東海岸)、琉球



ノアサガオ (ヒルガオ科) [人里]

県内分布：大島だけ
分布域：本州～九州－東南アジア、オーストラリアの海岸



ハイキビ (イネ科) [砂浜]

県内分布：豊後水道域
分布域：四国、九州、琉球－全世界の熱帯、亜熱帯